

# あゆむ

## H28年度サービス事業所見学会

認知症の人とあゆむ会事業所見学会が9月23日(金)、参加者9名で遠野市上郷町ショートステイ上郷と同市材木町地域密着型サービス拠点長寿庵で開催されました。

ショートステイ上郷は開設前に、市内に泊まれる施設が不足し、高齢者の方が困っている現状から検討委員会を発足。検討を重ね個人に合わせた食事や入浴の時間、お盆でもお正月でも入退所可能にするなど、今までの施設の型にとらわれず自由に過ごして頂けるようなコンセプトで施設を立ち上げたそうです。隣には、上郷小学校があり、普段から子供達が元気に校庭で遊ぶ姿を眺めたり、一緒に花火をしたりと交流があるそうです。また、施設の広くて長い廊下を、徘徊等があって落ち着かない利用者様と一緒に歩き、気持ちを落ち着かせたりしていることなど、日常生活をゆったりとした時間の中で過ごしていることを感じる事が出来ました。

あいにく当日は曇天の出発となりましたが、休憩で立ち寄った道の駅風の丘では、雲の切れ間から日が差ししてきました。心地よい秋風の中でテーブルを囲み昼食を済ませたあと、地域密着型サービス拠点長寿庵へ移動しました。

長寿庵は2階建てで、1階が泊まりと通いと訪問を利用できる小規模多機能型施設、2階がグループホームです。施設の外での畑仕事や散歩、地域の方との季節ごとの交流の様子、1人暮らしの認知症の方が在宅生活を継続するための支援などご説明いただきました。また、終末期ケアにも取り組み、医師を交えた会議を重ね、ご本人と同じ部屋で家族、職員が共に寝起きし、最期まで看取った事例などお話し頂きました。参加者の方からは「(看取りについて)こんなことまでしてもらえるなんて・・・。」と感激の感想が聞かれていました。



### ミニ講座 認知症の人のために 家族ができる10カ条

- 1.見逃すな「あれ、何かおかしい？」は大事なサイン  
変化に気づくことができるのは身近にいる家族です。
- 2.早めに受診を！治る認知症もある  
認知症が疑われたらまず専門医の受診が大事。
- 3.知は力！認知症の正しい知識を身につけよう！  
認知症の種類により症状の出方や進行の対応方法が違うため特徴を知ることが大事。
- 4.介護保険など、サービスを積極的に利用しよう！  
サービスを利用することは家族の息抜きや本人が社会に接する大切な機会となります。
- 5.サービスの質を見分ける目を持とう！  
ケアマネ等から情報提供を受けることが大事。
- 6.経験者は知恵の宝庫！いつでも気軽に相談を！  
介護経験者が培ってきた経験は大切な社会資源のひとつです。大いに相談しましょう。
- 7.今できることを知り、それを大切に。  
失われた能力よりも、残された能力を大切に！
- 8.恥じず、隠さず、ネットワークを広げよう！  
オープンにすればどこかで協力者が見つかります。
- 9.自分も大切に！介護以外の時間を持とう！  
介護だけにすべてを捧げずに、自分自身の時間を大切にしましょう。
- 10.往年のその人らしい生活を！  
本人らしい生活を営めるよう、本人に接しましょう。

### ★シリーズ★ 認知症最新ニュース

匂いで認知症の検査ができる「はからめ」という検査キットが(株)グローバルエンジニアから発売されました。写真のようなちいさなカードに匂いを閉じ込めその匂いをかぐことによる簡単な方法で認知症の判断ができるとのこと。

研究によると、特にアルツハイマー型認知症と嗅覚にはかなりの相関性が見られることから、この方法が考えられました。



### 活動予定

- ★ つどい定例会 (対象：正会員・一般介護者)  
・10月19日(水) 13:30~15:00  
※会場：小佐野コミュニティ3階
- ★ あゆむカフェ (対象：正会員)  
・11月16日(水) 13:30~15:00  
※会場：小佐野コミュニティ1階
- ★ 認知症介護講演会 (対象：どなたでも)  
・12月10日(土) 13:00~14:40  
※会場：小佐野コミュニティ3階